



2022 年 6 月 号

NO. 341

T O P I C S

ありがとうございました

(公社)日本パブリックリレーションズ協会 前理事長 畔柳一典

MESSAGE P4

「第 11 回通常総会」開催報告

ATTENTION P5

『2022PR Yearbook』発刊

ATTENTION P6

第 32 回1次試験 申込み受付中

ATTENTION P7

公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会

〒106-0032 東京都港区六本木 6 丁目 2 番 31 号 六本木ヒルズノースタワー5F

電話(03)5413-6760 ファックス(03)5413-2147

URL <https://www.prsj.or.jp/>

関西支部 〒530-0003 大阪市北区堂島 2-1-27 桜橋千代田ビル 3F

電話(06)6344-3002 ファックス(06)6344-3005

発行人: 牧口 征弘

6月号目次

6月～7月のスケジュール	-----	2	
MESSAGE(メッセージ)	ありがとうございました	-----	4
ATTENTION(お知らせ)	「第11回通常総会」開催のご案内	-----	5
〃	『2022PR Yearbook』発刊	-----	6
〃	第32回1次試験 申込み受付中	-----	7
協会掲載記事	PRSJ in Media	-----	8

6月～7月スケジュール

【オンライン】 パブリックリレーションズ入門Web講座 (春期)	日 時 : 5月20日(金)～6月30日(木) テーマ : 「実務の基本を学ぶ新任者向け講座」 講師 : 株式会社電通PRコンサルティング 執行役員 企業広報戦略研究所 所長 阪井完二氏をはじめ全 11 名
【対面およびオンライン】 パブリックリレーションズ中堅実務者講座	日 時 : 7月25日(月) 15:00～17:50<予定> 講師 : クレアブ株式会社 代表取締役社長 土井正己氏、他 会場 : AP 東京八重洲
【対面】 新任広報部長講座	日 時 : 7月27日(水) 15:00～17:50<予定> 講師 : 株式会社ローソン 常任監査役 宮崎 純氏はじめ3名 会場 : AP 新橋
【オンライン】 中堅実務プログラム コーポレート・コミュニケーション講座	日 時 : 7月下旬予定 テーマ : 未定 講師 : 調整中
【関西】 関西西部会主催 第284回定例会	日 時 : 7月1日(金)16時～17時30分 テーマ : 「コロナ禍の広報と新聞の力」 講師 : 読売新聞大阪本社「新聞のちから」委員会の戸田博子事務局長 会場 : 中央電気倶楽部 513 号室

6月～7月の理事会・委員会・ 部会スケジュール

定例理事会	(6月度)	日 時	: 6月 16日 (木)	16:00～17:30
		会 場	: 霞会館+オンライン	
	(7月度)	日 時	: 7月 14日 (木)	16:00～17:30
		会 場	: 霞会館+オンライン	
教育委員会	(6月度)	日 時	: 6月 22日 (水)	13:30～15:00
		会 場	: オンライン開催	
資格委員会	(6月度)	日 時	: 6月 23日 (木)	12:00～14:00
		会 場	: オンライン開催	
国際・交流委員会	(6月度)	日 時	: 6月 3日 (金)	16:30～17:30
		会 場	: オンライン開催	
広報委員会	(6月度)	日 時	: 6月 23日 (木)	16:00～17:00
		会 場	: オンライン開催	
顕彰委員会	(6月度)	日 時	: 6月 27日 (月)	15:00～16:00
		会 場	: オンライン開催	
企業部会幹事会	(6月度)	日 時	: 6月 1日 (水)	17:00～18:00
		会 場	: オンライン開催	
PR業部会幹事会	(6月度)	日 時	: 6月 21日 (火)	16:00～17:00
		会 場	: オンライン開催	

ありがとうございました

公益社団法人 日本パブリックリレーションズ協会
前理事長 畔柳一典

各地で梅雨入りのニュースも聞こえるこの頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

私は先日開催されました通常総会において、2期4年の間務めさせていただきました日本パブリックリレーションズ協会（以下、PRSJ）の理事長を退任いたしました。在任中は協会役員をはじめ多くの会員の皆さまに多大なご協力、ご支援をいただきました。この場をお借りして、心より御礼を申し上げます。

さて、振り返ればこの4年間にはいろいろな大きな出来事がありました。特に今年で3年目に突いたCovid-19（新型コロナウイルス）に起因したパンデミックによって、私たちはそれまでの「日常」「ふつうの営み」をことごとく変えざるを得ない状況に追い込まれました。この状況の中で“人に正しく物事を伝える”ことの難しさが改めて浮き彫りになりました。流言飛語や悪意のあるフェイクニュースなどが横行し、コロナ禍の混乱を助長させたのは記憶に新しいことだと思います。このことは、コミュニケーションに携わる私たちや、パブリックリレーションズへの挑戦であったと同時に、“伝えることの難しさ”が露呈されたと言っても過言ではありません。この認識のもと、私たちは協会設立40周年を迎えた2020年11月に「2020年PRSJ宣言」を発表し、パブリックリレーションズの新たな可能性を提示し、それを起点に「PRSJ新中期計画」を策定、発表いたしました。

コロナ禍を乗り越えるために、各分野でDXが進展し、社会の変革のスピードはさらに増えています。昨今、「例年通りに」という言葉はなかなか使う機会が減ったと思います。このことは一般生活者を含めて、特にビジネスの世界では顕著に、「変わる」ことへの対応が待ったなしの状況になったことに他なりません。私たち、PRSJも対応していかなければならないのです。

PRSJは、パブリックリレーションズが本来有する、「信頼に基づく関係性の構築を基礎に、社会の合意形成をはかる」という機能の先に、「社会のイノベーションに貢献する」という目的を掲げています。この目的を具現化するために、パブリックリレーションズに関係する皆さんとともに、パブリックリレーションズの持つ可能性とその価値を増大させていくことを、新執行部が引き継いでくれることを願っています。

皆さまのさらなるご協力とご支援を引き続きお願い申し上げます。

第 11 回「通常総会」開催報告

第 11 回通常総会が、6 月 9 日（木）午後 4 時から、東京都港区六本木の公益財団法人国際文化会館「岩崎小彌太記念ホール」で開催されました。

令和 3 年度 3 月末の議決権数は正会員 355 名で、出席者 17 名、議決権行使書提出者 223 名、合計 240 名。定足数の 178 名を超え、総会は成立しました。

また本通常総会は、昨年に引き続き会場開催とオンラインによるライブ配信を実施し、諸事情から出席できない場合でも、総会の模様を視聴していただくことといたしました。

総会では、次の 3 つの議案の審議と 2 つの報告が行われ、議案事項は全て承認されました。

会員の皆様、関係者の皆様、またご協力いただきました皆様に心よりお礼申し上げますとともに、今年度も何卒よろしくお願い申し上げます。



【議案審議】

- 第 1 号議案 令和 3 年度事業報告承認の件
- 第 2 号議案 令和 3 年度収支決算報告
並びに監査報告承認の件
- 第 3 号議案 新役員選任承認の件

【報告事項】

- 第 1 号報告 令和 4 年度事業計画について
- 第 2 号報告 令和 4 年度収支予算について

新理事・監事のご挨拶を来月号の協会ニュースで掲載いたします。



新タイトルは『パブリックリレーションズ』 2022 PR Yearbook 発行

広報委員会

これまで年鑑として発行してきた『PR Yearbook』を『パブリックリレーションズ 2022 PR Yearbook』というタイトルに改め 2022 年 6 月に刊行いたしました。PRSJ 中期計画の「PR パーソンからパブリックリレーションズ・プロフェッショナルへ」を踏まえ、パブリックリレーションズにおける大きな潮流を見据え、これからの方向について複眼的な視点で語る巻頭特集など、PRSJ の会員のみならず、PR やコミュニケーションに対して関心をもつ人たちに向けて興味深いメッセージを発信するメディアを目指しています。

今年の巻頭特集のテーマは「リベラルアーツは、WHY を深める」。

経営者の信頼されるスタッフとして、社会を読み取り、組織と社会とのリレーションを深めることを求められるこれからのパブリックリレーションズ・プロフェッショナルにとって、リベラルアーツから得られる広く、深い視点で本質を見つめることが重要です。この特集では「パブリックリレーションズ・プロフェッショナルにとってのリベラルアーツ」を様々な領域の方に語っていただきました。

また、例年通り、優れたパブリックリレーションズ活動とその実践者を顕彰する「PR アワードグランプリ」「日本 PR 大賞」及び各委員会・部会活動の紹介も行っております。

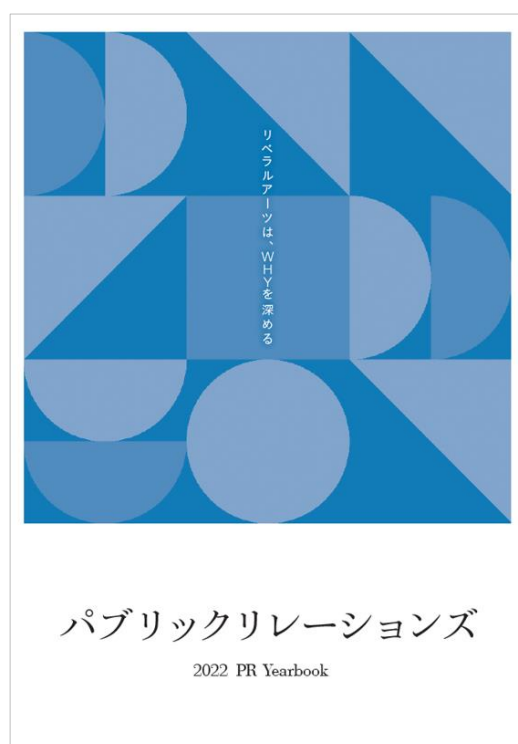
今後も、社会の変化に呼応して、時代の要請にかなったパブリックリレーションズのあり方を常に志向し、羅針盤となる情報を発信するよう努めてまいります。

巻頭特集も含めた『パブリックリレーションズ 2022 PR Yearbook』の主な内容は以下の通り

巻頭特集 「リベラルアーツは、WHY を深める」

- ・リベラルアーツはあなたに何をもたらすか 作家・フランス文学者 鹿島 茂氏
- ・さあ、雑誌の森へ分け入ろう
- ・雑誌の「雑」には、大切なものが隠されていた
- ・アートは社会と深く繋がりながら、必死に戦っている
- ・PR アワードグランプリ 2021 受賞事例紹介
- ・2021 年度日本 PR 大賞
- ・2021 年度 ～PRSJ 活動報告 等

『パブリックリレーションズ』は、PRSJ の正会員、個人会員には一冊ずつ配布される他、希望する方には 1000 円（税込）で販売しているので、ご関心のある方は PRSJ 事務局までお問い合わせください。



PRプランナー資格認定制度／検定試験

第 32 回1次試験 申込み受付中

—試験期間は、8 月 13 日(土)～28 日(日)まで—

資格委員会

2022 年度後期（第 32 回）1 次試験のお申込み受付を 6 月 1 日（水）より開始しました。

第 32 回 1 次試験は CBT 方式で、試験期間は 8 月 13 日（土）～8 月 28 日（日）の 16 日間で実施します。本 1 次試験は広報・PR に関する基本的な知識を問う出題となり、これまでに 13,641 名が受験し、10,248 名が合格しております。

ぜひ受験をご検討いただければ幸いに存じます。

- 全国に開設されたテストセンターで、PC を使って受験していただきます。
- 16 日間の試験期間で、ご都合のよい日時・会場を選択できます。
- 受験料のお支払いはクレジットカード払い、コンビニ払い、Pay-easy（ネットバンキング）からお選びください。（手数料は無料です）
- 今回は定員の制限なくお申込み可能ですが、ご希望の日時・会場が先約で埋まってしまう場合もありますので、お早めにお申込みください。

【1 次試験 お申込みから合否通知までの流れ】



【PRプランナー資格認定制度／検定制度 第 32 回 1 次試験 実施概要】

試 験 期 間	2022 年 8 月 13 日（土）～8 月 28 日（日）
仮 申 込 み 期 間	2022 年 6 月 1 日（水）正午～2022 年 7 月 29 日（金）23:59 まで ※PRプランナー資格制度 Web サイトでのお申込みとなります。 （本申込に必要な受験コードを取得）
本 申 込 み 期 間	2022 年 6 月 1 日（水）正午～2022 年 8 月 5 日（金）23:59 まで ※CBTS Web サイトにユーザー登録後、同サイトでの本申込みとなります。（受験日時・会場選択、受験料のお支払い）
合 否 発 表	2022 年 9 月 14 日（水）正午
試験出題数／試験時間	50 問／80 分
合 格 基 準	全出題数に対して正答率 70%以上で合格
対 応 公 式 テ キ ス ト	広報・PR 概説（2022 年度版）

試験スケジュールにつきましては、変更する可能性もございますので、下記の PR プランナー資格制度 Web サイトでご確認くださいよう、お願い申し上げます。

PRプランナー資格制度 Web サイト：<https://pr-shikaku.prsj.or.jp/>



PRSJ in Media

● 5月1日（日） 『月刊広報会議』（宣伝会議）6月号

『月刊広報会議』6月号における当協会の連載コラムで、当協会が提供する研修プログラム「2022年度パブリックリレーションズ実務講座」の概要について掲載されました。

コラムでは、今年度から講座の名称を「パブリックリレーションズ実務講座」に改訂、研修体系を「入門プログラム」、「中堅実務プログラム」、「管理者プログラム」の3レベルに整理し計12講座を開講することを紹介しています。あわせて、PRプランナー試験受験者の準備に役立つ「PRプランナー試験対策講座」も開講、さらに「新春 PR フォーラム」、「PR アワード受賞事例公開セミナー」を内容とする「PRSJ」セミナーの開催予定についても触れ、いっそう充実した内容となることを伝えています。

[記事協力：株式会社内外切抜通信社]

■■■■■■■■■■ 協会からのお知らせ ■■■■■■■■■■

PRSJの公式 SNS 更新中です！ぜひご覧ください♪

Twitter : <https://twitter.com/PRSJinfo>

Facebook : <https://www.facebook.com/prsj1>

編集担当より

本誌の内容に関するご意見・ご希望をお寄せください。
中身の濃い会員誌に育てていきたいとおもいますので、
よろしくお願い致します。

広報員会

E メール mail@prsj.or.jp

F A X 03-5413-2147

※ 禁転載